

## 1 自己評価及び外部評価結果

### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2071200311		
法人名	特定非営利活動法人北アルプスの風		
事業所名	北アルプスの家		
所在地	長野県大町市大町2769-1		
自己評価作成日	平成 25年 12月 11日	評価結果市町村受理日	平成 26年 2月 27日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaijokensaku.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2013_022_kihon=true&amp;ligvosyoCd=2071200311-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022">http://www.kaijokensaku.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2013_022_kihon=true&amp;ligvosyoCd=2071200311-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022</a>
----------	---

### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 26年 1月 20日		

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

純和風の建物の設え(囲炉裏、日本庭園調の中庭)により、居心地に良い空間の演出のほか、地域住民など多くの人と自然と触れ合える住宅地の環境。また、向かいにはデイサービスがあり、同世代の高齢者同士が交流で来たり、誕生会などの行事を行ったりと、人の行き来が自然と育まれている。利用者へのサービスについては、細かな日課を決めるというよりは、ご本人のペースに合わせた日々の過ごし方を尊重している。そして、一人ひとりの「笑顔作り」を大切にコミュニケーション等の関わりを大切にしている。

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

介護保険高齢者向けサービス・障害者サービス・かいはの学校などを事業とするNPO法人北アルプスの風が運営する当ホームは開設から9年目を迎えている。本人も気付いていない力を探し生き生きと生活できるようにと利用者一人ひとりの生活状況を見直し、一人ひとりに合わせたサービスを提供している。9名の利用者(男性4名、女性5名、平均年齢79.5歳)と職員は何時も一緒に過ごし、賑やかにおしゃべりしながら笑いの絶えない明るく楽しい暮らしを送っている。協力医の往診を定期的に受け、看護師も週1~2回訪問し、利用者の健康管理や心身状態の把握、そして異常時には迅速に対応していただいている。夜間や休日に関しても総合病院との連携体制が築かれている。管理者は地域住民のための認知症に関する啓蒙活動の必要性を感じており、ホーム独自に作成した「グループホームご案内」の中の認知症をわかり易く説明したパンフレットを認知症の方の家族に渡すため、地域包括支援センターやケアマネジャーに預けている。家族と馴染みの散髪屋へ一緒に出掛け食事をして戻られたり、自宅に外泊してお墓参りをしてから戻る利用者もいる。暮らしの様子や行事などのスナップ写真は一年間リビングの壁などに掲示した後、個別のアルバムに移し、利用者家族のための写真集を作成している。地元の短大生や専門学校生等の実習の受け入れも継続しており、職員にとって自らの業務の振り返りの機会となりよい刺激となっている。地域に密着したサービスを提供する上で顔見知りの人々との出逢いも増えており、ホームは利用者のプライバシー保護に留意しながら地域住民を受け入れている。介護保険の基本理念「利用者本位、自立支援、自己決定の尊重」を実践し、人としての喜怒哀楽を大切に日々を過ごしているホームである。

## V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない			